

2022年“IIBC AWARD OF EXCELLENCE” 過去最多の600人の受賞者が決定

日本で TOEIC® Program を実施・運営する国際ビジネスコミュニケーション協会(IIBC) (所在地：東京都千代田区永田町、理事長：大橋圭造) は、英語4技能を測定する TOEIC® Tests※の公開テストで基準のスコアを取得された方に、表彰状“IIBC AWARD OF EXCELLENCE”をお贈りしています。7回目となる2022年の受賞者人数は最多の600名となりました。

※TOEIC Tests：TOEIC Listening & Reading Test (以下、TOEIC L&R)、TOEIC Speaking & Writing Tests (以下、TOEIC S&W) の総称

“IIBC AWARD OF EXCELLENCE”について

英語で「聞く」「読む」「話す」「書く」の4技能を測定する TOEIC Tests の公開テストを受験し、毎年基準のスコアに到達された受験者を表彰する制度。英語4技能をまんべんなく学習され、コミュニケーションツールとして英語を積極的に使われている皆様に応援したい思いから、2017年よりスタート。2022年は600名が受賞。

対象

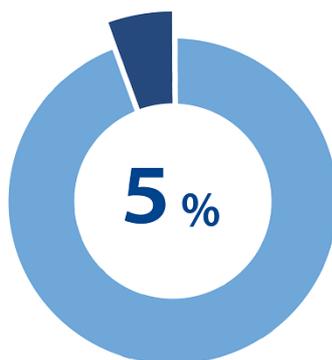
同一年内(1~12月)に TOEIC L&R、TOEIC S&W (または TOEIC Speaking Test) の公開テストを受験し、以下の基準のスコアを取得した受験者。

TOEIC® Listening & Reading Test
800点以上 (リスニング375点以上 かつ リーディング425点以上)
TOEIC® Speaking & Writing Tests
スピーキング160点以上 かつ ライティング170点以上 ※1

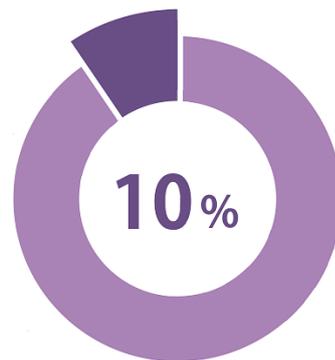
※1 TOEIC Speaking Test は、スピーキング160点以上 (TOEIC S&W の TOEIC Writing Test で170点以上を取得する必要あり)

基準のスコアを取得した受験者の割合

TOEIC Listening & Reading Test



TOEIC Speaking & Writing Tests



表彰

表彰状と記念品として「受賞者限定オリジナルノート」を、また希望者にデジタル証明「オープンバッジ」をお贈りします。オープンバッジとは国際技術標準規格に則り、発行されるデジタル証明・認証です。スキルや学習成果を SNS やメールなどデジタル上で共有することができます。



※画像は例です



オープンバッジ

これまでの IIBC AWARD OF EXCELLENCE について

過去受賞者のインタビューはこちら (https://www.iibc-global.org/toEIC/pr/iibc_award_of_excellence/interview.html)

2021年受賞者に関するデータはこちら (https://www.iibc-global.org/toEIC/pr/iibc_award_of_excellence/infographics.html)

2022年にTOEIC Listening & Reading TestとTOEIC Speaking & Writing Testsを受験された方へ

IIBCでは4技能の英語学習者を応援したいとの思いから、2022年にTOEIC L&RとTOEIC S&Wの両テストをご受験いただいた方を対象に、受験記念カード・ステッカー・500円分のAmazonギフトカードをお送りします。

詳細はこちら (https://iibc.me/member_4skill2022_pr)

IIBCは今後も様々な形で英語学習者を応援し続けます。



【IIBC AWARD OF EXCELLENCEに関するお問い合わせ】

一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会 IIBC 試験運営センター

Tel : 03-5521-6033 (土・日・祝日・年末年始を除く 10:00~17:00)

本リリースに関するお問い合わせ先

広報事務局 (株式会社カーツメディアワークス)

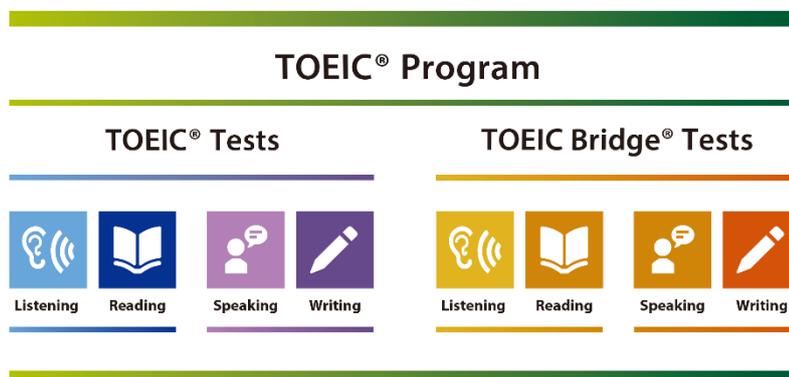
担当 : 石黒・田口・大木 Tel : 03-6427-1627 Mail : iibc@kartz.co.jp

一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会 (IIBC) 広報・法務チーム 担当 : 石川・松田

Tel : 050-1790-7399 Mail : pr@iibc-global.org 公式サイト : <https://www.iibc-global.org>

TOEIC® Program

TOEIC® Listening & Reading Test、TOEIC® Speaking & Writing Tests、TOEIC Bridge® Listening & Reading Tests、TOEIC Bridge® Speaking & Writing Testsの総称。4つのテストを合わせたTOEIC® Programは世界160カ国、14,000団体で実施されている。



TOEIC® Listening & Reading Test (TOEIC® L&R)

日常生活やグローバルビジネスにおける活きたコミュニケーションに必要な“英語で聞く・読む能力”を測定するテスト。テスト結果は10点から990点までのスコアで評価され、その評価の基準は常に一定に保たれる。スコアによる評価や英語能力を正確に測定できる質の高さが評価され、企業・団体においては昇進・昇格の要件として、また、社員の採用の際などに参考にされている。学校においても入試や単位認定などで広く活用されている。2021年度の日本における受験者数は約212万人。

2020年4月より、企業・学校・団体で実施される団体特別受験制度（IPテスト）において、オンライン方式のテストを導入、約1時間での実施が可能となる。公開テストは従来のマークシート方式（2時間）のテストを実施。

TOEIC® Speaking & Writing Tests (TOEIC® S&W)

日常生活やグローバルビジネスにおける活きたコミュニケーションに必要な“英語で話す・書く能力”を測定するテスト。

テスト開発機関であるETSの認定を受けた複数の採点者が公平に採点し、可否ではなく、0点から200点までのスコアで評価する。また、発音・イントネーション/アクセントについても3段階で評価を知ることができる。TOEIC® Listening & Reading Testと同様、日常生活やビジネスの場面で採用されているが、特殊なビジネス英語や特定の業界・分野の知識を必要としたり、特定の国の歴史や文化に関連する固有の事象がわからなければ解答できない問題などは含まれていない。2021年度の日本における受験者数は約3万5千人。

一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会 (IIBC: The Institute for International Business Communication)

「人と企業の国際化の推進」を基本理念とし、1986年に設立。「グローバルビジネスにおける円滑なコミュニケーションの促進」をミッションとし、国内外の関係機関と連携しながらTOEIC® Program およびグローバル人材育成プログラムを展開している。